

《壮年ソフトボール》

1 参加資格

(公財) 福島県体育協会加盟のソフトボール協会、社会人野球連盟に登録している者を除く。ただし、壮年以上の種目への選手登録している者については参加を認める。

2 チーム編成

- (1) 選手は令和3年4月1日現在40歳以上の男子とする。
- (2) 監督1名(選手を兼ねることができる)、選手18名以内とし、うち1名をキャプテンとする。
- (3) 小学校学区単位で編成する。

3 競技方法及び表彰

- (1) 3ブロック別のトーナメント戦とする。
- (2) ブロック別の優勝・準優勝・第3位チームに賞状を授与する。
- (3) ブロック別の優勝チームが、県北地域大会への出場権を得るものとする。

4 競技規則

- (1) 試合は5回戦とし、60分の時間制(57分を超えた時点で新しいイニングに入らない)を適用し、終了時同点の場合は抽選とする。時間内で5回終了時同点の場合はタイブレークを行うが、時間がきても勝敗が決しない場合は抽選とする。
- (2) 3回以降10点以上の差が生じた場合は、得点差コールドゲームとする。
- (3) 投球距離は、14.02mとする。
- (4) 上記以外については、オフィシャルソフトボールルールを適用する。
- (5) 代表者会議に無断で欠席したチームは棄権とみなす。
- (6) 参加資格・年齢・チーム編成を偽ったチーム及び組合せ後無断で棄権したチームは、翌年の大会は出場停止とする。

5 その他

- (1) 金具のついたスパイクシューズの使用は禁止する。
- (2) 使用バットはソフトボール協会検定3号とする。
- (3) 試合球(ナガセケンコーボール3号球)は、各チームとも試合毎に2球(未使用球)持参すること。
- (4) ユニフォームは原則として統一する。胸にチーム名、背に背番号をつけること。
- (5) 背番号は1~99番までとし、監督は30番、キャプテンは10番とする。
- (6) 打者・走者・次打者・捕手はヘルメットを着用すること。
- (7) 捕手はボディプロテクター、スロートガード付きマスク、レガースを必ず着用すること。